

「アルゴリズム運用」を導入した公募投信 「ムーンライト・エイドスファンド」募集開始

イニシア・スター証券株式会社では2009年12月24日、ムーンライトキャピタル株式会社と提携し、個人投資家向けに「ムーンライト・エイドスファンド」を募集開始した。「ムーンライト・エイドスファンド」はポートフォリオの大半を短期公社債等の安定資産で運用を行い、約1～2割を日経225先物・オプションへのデイトレーディング運用としている。その手法として過去約20年間の膨大な日次データを駆使するコンピューターが人に代わって売買する「アルゴリズム運用」を導入している。この「アルゴリズム運用」は18種類もの運用システム・全体のリスクコントロールを行う統括システムからなる。人的感情に左右されず、その日の相場に最も適した運用を行い徹底したリスク管理のもと絶対収益を目指す。運用は経済誌Forbesにて「世界のファンドマネージャートップ20」の1人に選出された竹村尚子氏が代表を務めるムーンライトキャピタル株式会社。1年間の目標ターゲットリターンは10～15%を想定、“リスク低減型”を掲げる次世代型投資信託だ。



たけむら なおこ
竹村 尚子氏

大阪大学経済学部卒。TIAA-CREFで非米国籍で初めてファンドマネージャーとして運用を担当、その後野村証券グループ、ポウエンキャピタルマネジメントにてオフショア日本株ファンドの担当者として実績を上げる。'98年単年および'97～'01年の5年間のパフォーマンスがオフショア日本株ファンドで1位となりS&Pから表彰。'01年にはForbesにて「世界のファンドマネージャートップ20」の1人に選出される。'03年ムーンライトキャピタル株式会社を設立。

[お問い合わせ] イニシア・スター証券株式会社 TEL 0120-653-060(営業日の9:30～18:30) <http://www.eidos-fund.com/>